

差出人: 大分県建築士会大分支部 <info2@oita-shikai.or.jp>  
送信日時: 2023年10月20日金曜日 13:58  
宛先: info2@oita-shikai.or.jp  
件名: ★事務局ニュース★号外.推しの建築展開幕

2014(平成26)年5月23日創刊



号外.おおいたの推しの建築展開幕!!

---

2023(令和5)年10月20日発刊

OITA FAVORITE ARCHITECTURE EXHIBITION

2023.10.20 FRI—2023. 11.19 SUN

入場無料 | 大分市美術館 企画展示室 1

10:00-18:00 《休館日 10/23,10/30,11/7,11/13》

主催＝大分市・(公社)大分県建築士会・大分市教育委員会  
協賛＝大分キヤノンマテリアル㈱・キヤノン㈱・(一社)大分県建築士事務所協会・  
(公社)日本建築家協会九州支部大分地域会・(一社)大分県建築業協会・  
大分県インテリア設計士協会  
協力＝アートプラザ  
後援＝大分合同新聞社・NHK 大分放送局・OBS 大分放送・TOS テレビ大分・  
OAB 大分朝日放送・エフエム大分・JCOM 大分ケーブルテレビコム・  
(一社)日本建築学会九州支部大分支所・日本インテリア学会九州支部



おわたの



推し

お

の 建築展

磯崎新と大分のまちづくり

## おおいたの推しの建築展 - 磯崎新と大分のまちづくり -



昨年末（2022年12月28日）、大分市出身の世界的建築家である磯崎新氏（1931-2022）が逝去されました。氏が生前に展開したその活動は建築分野にとどまらず、芸術・文化の広範囲にわたって偉大な足跡を遺した人物であったことは周知の事実です。では、磯崎新氏とはどのような建築家だったのでしょうか。ここ大分の地は磯崎氏の生まれ故郷であり、彼の思想を理解するための様々な手がかりが残されています。もし仮に磯崎氏がいなかったとしたら、おそらく大分の現在は、随分異なる様相を呈していたはずで、その存在感と影響力は、大分に残された建築群をはじめ、現在のまちなみ、アートシーンに現れているといえます。磯崎氏の建築をはじめ、これまでに築かれた大分の建築文化や建築そのもののもつ魅力に触れていただくことで、本展覧会が大分の未来について思いを馳せるきっかけとなれば幸いです。

なお、「推し」とは、近年使われている造語でイチオシから派生したものとされ、人に薦めたいほど好きなキャラクターやモノを「推し」と呼びます。本展覧会では、大分の建築士たちが推す、すなわち「推し」の建築を展示します。会場は以下のテーマに分けて構成します。

### 「ARTPLAZA けんちくキッズフォトコンテスト 作品展」

大分キャンノンマテリアル館、キャンノン館の協賛により、子どもたちがアートプラザを被写体として本格的な一眼レフを使用した建築撮影会を実施しました。無垢な感性による建築写真をお楽しみください。

### 「磯崎新と大分市」

磯崎氏が発表した大分駅周辺における「県都コア構想」の模型や、大分市の中心市街地の変遷をたどる写真展示など、磯崎氏の活動を遺しておおいたのまちづくりを紹介しします。

### 「オシカツ（推しの建築活動）」

建築士は建築を造る仕事以外に、専門家の立場から様々な社会・地域貢献活動に取り組んでいます。ここでは県内各地で地域性豊かに展開されている「推しの建築活動」を紹介しします。

### 「オシホン（推しの書籍）」

書籍は、建築の創造力の源です。磯崎氏は建築だけでなく数多くの著書も残しています。このコーナーでは磯崎氏の著書をご紹介しますと共に、建築士の愛読書である「推しの書籍」を展示しします。

### 「オシケン（推しの建築）」

大分で働く建築士が、それぞれの視点からお薦めする、大分県内の「推しの建築」を展示しします。プロの目を通して見た大分の建築文化を体感することができるコーナーです。



アートプラザ（日・大分県立大分図書館）



県都コア構想 都市計画模型

### トークイベント「磯崎新と私」

磯崎氏とつながりのある専門家が、知られざる磯崎氏のエピソードなどを紹介しします。第1回は11月5日（日）島岡成治氏（日本文理大学 副学長）、第2回は11月18日（土）青木茂氏（建築家）・菅章氏（大分市美術館館長）です。

最新情報は  
こちら→



### 関連イベント

#### 大分市美術館第3期コレクション展「追悼 磯崎新 ポスト・モダンの時代」

昨年末、この世を去った大分市出身の世界的建築家・磯崎新は、ポスト・モダニズムの旗手として、1980年代の世界的な思潮を牽引しました。ポスト・モダンの傾向は建築分野にとどまることなく、芸術・文化・思想全般に波及しました。磯崎新の代表作だけでなく、大分市美術館所蔵の大竹伸朗、森村泰昌、岡崎乾二郎らの美術作品を通して、ポスト・モダンの時代を観覧しします。

会期：9月21日（水曜日）～12月24日（日曜日）

場所：大分市美術館1階 常設展示室3・4

観覧料：一般310円、高校生・大学生210円、中学生以下無料

#### 鉄道模型運転会「オシテツ 推しの鉄道模型」

日時：11月1日（水曜日）～11月5日（日曜日）

午前10時～正午、午後1時～3時

場所：大分市美術館1階 アートラウンジ（図書コーナー側）

協力：上杉一幸氏

観覧料：無料

### 交通アクセス



・ご来場の際はできるだけ公共交通機関をご利用ください。

・鉄道、路線バスの検索や、公共交通に関するお好きな情報はこちら→

【バス】 JR 大分新上野の森口（南口）バスのりばから中心市街地循環バス

【大分ちゃんバス】 大分市美術館方面 行約9分

【タクシー】 JR 大分新上野の森口（南口）から約5分

【車】 東九州自動車道 大分 IC から約10分

大分市美術館 〒870-0835 大分市大分上野 865番地  
TEL 097-554-5800 FAX 097-554-5811

※詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

おおいたの推しの建築展 - 磯崎新と大分のまちづくり -



# トークイベント「磯崎新と私」

「おおいたの推しの建築展 - 磯崎新と大分のまちづくり -」に関連してトークイベント「磯崎新と私」を開催します。磯崎新氏と親交の深い専門家の方から、磯崎新氏との思い出や知られざるエピソードなどをお話しいたします。

**第1回 11月5日(日) 14:00~16:00 (受付開始13:30~)**  
大分市美術館 ハイビジョンホール



**島岡 成治**  
日本文理大学 副学長

1953年生まれ。京都大学工学部で建築学(建築論、建築設計)を学び、同大学大学院工学研究科博士後期研究指導認定退学。  
1987年日本文理大学工学部建築学科講師。助教授を経て、現在同大学教授および副学長。主な著書は、『建築的場所論の研究』(中央公論美術出版、共著)、『ル・コルビジエ辞典』(中央公論美術出版、共訳)、『大分学・大分案』(明石書店、共著)など。

参加費：無料 定員：50名

参加申込み：各回ごとに URL もしくは QR コードより申込みフォームにアクセスしてください。または下記お問合せ先にご連絡ください。

<https://forms.gle/CPmRmX1BWx4VzgAD6>



**第2回 11月18日(土) 14:00~16:00 (受付開始13:30~)**  
大分市美術館 研修室



**青木 茂**  
建築家

1948年生まれ。1971年近畿大学九州工学部建築学科卒業、1977年アオキ建築設計事務所設立、1990年株式会社青木建築工房に組織変更。2006年-2007年 近畿大学産業理工学部客員教授、2008年-2012年 首都大学東京研究戦略センター教授を務める。現在は大連理工大学客員教授、日本文理大学客員教授、韓国モグジョン大学特任教授、前橋工科大学客員教授。主な著書は、『建物のリサイクル』(学芸出版社)、『住む人のための建てる再生』(総合資格)、『建築再生 未来へつなぐリファイニング建築』(建築資料研究社)など。



**菅 章**  
大分市美術館 館長

1953年生まれ。東京造形大学造形学部美術学科卒業。鳴門教育大学大学院修士課程修了。2010年より大分市美術館館長。企画展として、「ネオ・ダダ JAPAN1958-1998-磯崎新とホワイトハウスの面々-」(1998)、「吉村益信の実験展」(2000)、「村井達吾-思考する石-」(2001)、「アート循環系サイト」(2002)、「磯崎新 美術館と住宅」(2004)、「芸術都市の水脈展」(2015)。主な著書は、『美術館賞宣言』(日本文教出版、共編著)、『美術館を語る』(風人社、共著)、『ネオ・ダダの逆説 反芸術と芸術』(みすず書房)。

参加費：無料 定員：50名

参加申込み：各回ごとに URL もしくは QR コードより申込みフォームにアクセスしてください。または下記お問合せ先にご連絡ください。

<https://forms.gle/HoQknmbUFs2UQd9P9>



お問合せ先 (公社)大分県建築士会 TEL:097-532-6607 FAX:097-532-6635 E-MAIL:info@oita-shikai.or.jp

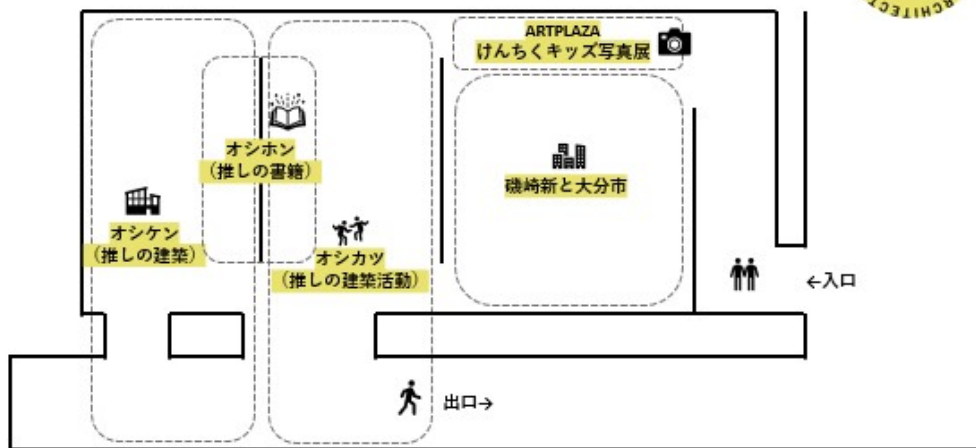
## おおいたの推しの建築展 会場案内

ご来場ありがとうございます。

建築や都市はとても大きな存在です。最新の技術で造られ、たくさんのお金がかかり、長い歴史の上に建つ学問でもあります。それ故にわかりにくさがあります。この展覧会では建築関係者だけではなく、広く多くの皆さんにわかりやすく楽しんで頂けることを願いながら企画しました。

「押し」とは、近年使われている造語です。イチオシから派生したものと言われ、人に薦めたいほどのキャラクターやモノを「押し」と呼びます。本展覧会では、大分の建築士たちが推す、すなわち「押し」の建築を展示します。会場を自由に探索して楽しんで頂き「押し」を見つけてください。

会場は下記のテーマに分けて会場構成しています。



### SNSに投稿してみよう!

会場で押しが見つかった方、身の回りの推しの建築がある方、ぜひSNSで推してください!大分県内の建築文化を広めてください。会場内の写真撮影は可能です。ご自由に写真を撮影してください。※一部撮影不可もございます。#おおいた推しの建築展

### 押しを見つけてオシールを貼ろう!

受付でお渡ししたオシール(推しのシール)を貼ってください。会場内には、都市、建築、本、活動と様々な展示があります。皆さんが興味を持ってくれた展示にオシールを貼ってください。展示の説明パネルにオシールを貼る場所があります。ぜひ「押し」を発見してください!



X



Instagram



Facebook

SNS OK



撮影OK



主催 大分市 + (公社) 大分県建築士会 + 大分市教育委員会

いよいよ「おおいたの推しの建築展～磯崎新と大分のまちづくり～」が開幕しました。

本日の開会式では、協賛いただいた5団体を来賓に迎え、一般入場者を含め約50名の中で行

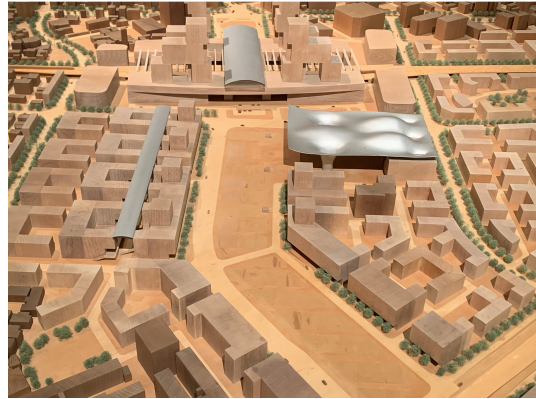
われました。主催者を代表して、本会の幸勝美会長がご挨拶の後、来賓・主催者紹介、テープカットと開会式は続き、会場内の説明へと移り、無事開幕しました。

今回の事業は、「**来た人みんなが楽しくなる建築展**」をコンセプトに、大分支部会員の皆さんが中心となって、各支部とも連携・協力をいただいて大分県建築士会が一体となって準備を進めてきました。素晴らしい内容になっています。

家族、友人、知人、近隣の方々とお誘いあわせの上、是非ご覧ください!!

**無料**ですので、何度でも足を運んでください!!





## 絶賛開幕!!



大分県建築士会大分支部メール 2023(令和5)年10月20日発行 号外  
事務局: 〒870-0045 大分市城崎町1丁目3番31号 富士火災大分ビル3階

TEL:097-532- 6607 FAX:097-532-6635

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

---

This email was sent to [info2@oita-shikai.or.jp](mailto:info2@oita-shikai.or.jp)

[why did I get this?](#) [unsubscribe from this list](#) [update subscription preferences](#)

大分県建築士会 大分支部 · [info2@oita-shikai.or.jp](mailto:info2@oita-shikai.or.jp) · Oita, 44 870-0045 · Japan

